2023年度 春 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL13623A03）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バヌアツ	G112 陸上競技		個別	交替 2代目	2年	・2023/4・2024/1・2024/2 ・2024/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

青年開発・訓練・スポーツ省

2）配属機関名（日本語）

バヌアツ陸上競技協会

3）任地（ シェファ州エファテ島ポートビラ市 ） JICA事務所の所在地（ ポートビラ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先は1965年に国内における陸上競技の普及および振興を目的に設立された協会であり、翌1966年には国際陸上競技連盟(IAAF)に加盟した。現在はバヌアツオリンピック委員会(VASANOC)傘下の組織で、各種大会の運営や選手の選考、強化を行っている。2019年7月にサモア国で開催されたパシフィックゲームでは、初代隊員が指導した長距離選手が10,000mで銀メダル、ハーフマラソンで金メダル(いずれも国内新記録)を獲得した。さらに、国際大会であるオリンピックやコモンウェールズ大会にも参加し、今後も引き続き参加資格を獲得する事を目指している。年間予算:約550万円

【要請概要】

1）要請理由・背景

バヌアツ陸上競技協会は、大洋州地域で行われているパシフィックゲーム、また2024年、2028年に行われるオリンピックをはじめ、国際的な大会の参加資格獲得を目指しているが、特に中長距離種目においては専門的な知識を持つ指導者は存在しない。大洋州地域と世界のレベルでは大きな差があり、世界基準に近づけるようなトレーニング方法の紹介や指導、さらに競技力の向上が望まれている。初代隊員が、2019年のパシフィックゲームにおいて、メダル獲得という功績を残したこともあり、協力隊員からの継続した支援が求められている。前任隊員は、2019年4月から2020年3月まで活動し、2023年4月に再び同隊員が派遣される予定となっている。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先関係者と協議し、以下の活動を行う。
1. 中長距離種目において、国際大会参加資格獲得を目指したトレーニングを提案し、指導を行う。
2. 中長距離種目を中心とした競技レベルの向上とコーチの育成を支援する。
3. 国内における陸上競技の普及と競技者の発掘に協力するとともに、大会の運営や主催を支援する。
4. バヌアツ国の死亡要因となっている生活習慣病を見据え、子どもプログラム(Kids Athletic Program)等を計画・立案し、健康教育や衛生教育を行う。
5. 機会があれば、日本の文化(折り紙や書道など)も紹介する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

全天候型400mターターントラック、スターティングブロック、ストップウォッチ、室内トレーニングルームなど
競技場ではトラック競技(短・中・長距離)のほか、ハードル、跳躍種目が実施可能。

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
・会長、男性、40歳代
・協会職員2名、(2名とも)男性、30歳代、短距離コーチ
活動対象者:
中長距離種目コーチ
中長距離種目選手

5）活動使用言語

英語

6）生活使用言語

その他

7）選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（大卒）　備考：配属先からの要望

[性別]：（男性）　備考：男性を主に指導する為

[経験]：（競技経験）5年以上　備考：ナショナルレベルを指導する為

[参考情報]：

- 中長距離種目でインカレ出場レベル
- 陸上部顧問の経験があるとよい。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候）　気温：（18～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

・現地で必要とされるビスラマ語については、現地訓練期間中に学習する。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.